

表1 平成19年度初期環境調査検出状況・検出下限値一覧表

物質 調査 番号	調査対象物質	水質 (ng/L)		底質 (ng/g-dry)		大気 (ng/m ³)	
		範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値
[1]	アジピン酸					nd 0/5	90
[2]	エチレンイミン					nd 0/6	2.7
[3]	4'-エトキシアセトアニリド (別名：フェナセチン)					nd 0/9	3.1
[4]	2,4-キシレノール	nd~4.3 5/9	1.4				
[5]	キノリン	nd~13 4/7	1.1				
[6]	5-クロロ-N-[2-[4-(2-エトキシエチル)-2,3-ジメチルフェノキシ]エチル]-6-エチルピリミジン-4-アミン (別名：ピリミジフェン)					nd 0/5	1.8
[7]	1-クロロナフタレン					nd~0.73 5/8	0.15
[8]	2-クロロニトロベンゼン	nd 0/8	2.3				
[9]	サリチルアルデヒド	nd 0/5	13				
[10]	2,6-ジニトロトルエン	nd 0/7	1.4				
[11]	m-ジニトロベンゼン	nd 0/8	1.9				
[12]	ジベンジルエーテル (別名：[(ベンジルオキシ)メチル]ベンゼン)	nd~8.3 1/8	1.9	nd~21 3/6	0.18		
[13]	ジメチル=4,4'-(o-フェニレン)ビス(3-チオアロファネート) (別名：チオファネートメチル)	nd~0.90 1/9	0.79				
[14]	テレフタル酸ジメチル					nd~1.0 8/9	0.012
[15]	二硝酸プロピレン					nd~3.9 1/8	2.0
[16]	o-ニトロアニリン	nd 0/8	1.1				
[17]	m-ニトロアニリン	nd 0/7	2.2				
[18]	バナジウム及びその化合物 (バナジウムとして)	630~4,600 5/5	2.4				
[19]	フェナントレン	nd~55 6/9	1.4	3.9~690 10/10	0.023		

物質 調査 番号	調査対象物質	水質 (ng/L)		底質 (ng/g-dry)		大気 (ng/m ³)	
		範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値	範囲 検出頻度	検出 下限値
[20]	フェニルオキシラン (別名：スチレンオキシド)	nd 0/5	12				
[21]	フタル酸ジメチル	nd~9.7 7/7	1.7	0.54~6.3 6/6	0.35		
[22]	ベンジルアルコール					nd~7,300 5/6	450
[23]	メチルヒドラジン	nd 0/5	27				
[24]	2-メチル-1,1'-ビフェニル-3-イルメチル=(2)-3-(2-クロロ-3,3,3-トリフルオロ-1-プロペニル)-2,2-ジメチルシクロプロパンカルボキシラート (別名：ビフェントリン)	nd 0/11	7.8				
[25]	2-(1-メチルプロピル)-4,6-ジニトロフェノール					nd 0/8	3.2
[26]	メルカプト酢酸	nd~24 3/5	1.1				
[27]	りん酸トリフェニル					0.054~0.33 5/5	0.041

(注1) 検出頻度は地点ベースで示した。すなわち、検出地点数/調査地点数 (測定値が得られなかった地点数及び検出下限値を統一したことで集計の対象から除外された地点数は含まない。) を示す。1地点につき複数の検体を測定した場合において、1検体でも検出されたとき、その地点は「検出地点」となる。

(注2) 範囲は検体ベースで示した。そのため、全地点において検出されても範囲がnd~となることがある。

(注3) は調査対象外の媒体であることを意味する。